

議会だより

吉富町 

No.61

5 .2022



始業式 元気に登校する子どもたち

CONTENTS

定例議会報告	2	町政を問う(一般質問)	12
臨時議会報告	6	令和4年度の注目事業	16
議案審議結果表	6		
常任委員会経過	7		



第1回定例議会報告

令和4年第1回定例町議会は、3月1日から17日までの17日間開催されました。

令和4年度吉富町一般会計予算 34億3千200万円!! 対前年比 + 3.1%の予算が可決!!

<主な討論内容>

反対

岸本議員：ロシアのウクライナへの侵略は武力対武力という戦争の悲惨さを如実に示している。米軍基地化が危惧される築城基地関連予算、他との比較を目的にし、総合的学力判断の科学性を持たない学力テストは教師と子どもたちを追い詰めるもの、町職員表彰記念品代については、主観的選考が危惧され、職員の励みになるか疑問、以上3点の理由で反対します。

太田議員：かわまちづくり事業のせせらぎ水路修景施設整備工事費について、以前佐井川河床（川底）に遊歩道がありました。その遊歩道は増水するたびに流れて、原型もなく、木々、草が生え、いまでは利用されていません。同じ過ちを繰り返すのかと危惧しています。依って現時点では賛成しかねますので、反対します。

賛成

矢岡議員：国家の決定に準ずるは、多くの人々が共有する良識という意味でウイズダムなこと。周年を控える中で投資的経費を抑えている。またアグレッシブなイメージを持つ向きが少なくない趣上では決してそうではないということだし、持続可能なサステナブルな町を目指している予算だと述べて賛成討論とします。

向野議員：奨学金返還支援事業は、定住化に向けての施策で、コロナ禍において非接触型の税公金自動収納機導入は時代にあった取り組みであり、ICT支援員委託事業は、デジタル化が進み子ども達の情報活用能力を伸ばすために必要不可欠であり評価します。しかし、世界情勢の激変で物価高騰を想定し節約できるところはして予算執行に努めていただきたいと願い賛成します。

横川議員：本年度も厳しい緊縮予算となっていますが、ふるさと納税、企業版ふるさと納税が少しずつ増えており、今後もわが町の魅力を広げて頂きたいとエールを送り賛成とします。

梅津議員：令和4年度一般会計予算には、かわまちづくり事業として、せせらぎ、東屋、トイレの設置予算が組まれています。行政が税金を投入して行う事業が住民の不安、心配があるものであってはならないことを申し添えて賛成します。

山本議員：かわまちづくり事業で今後は土手の遊歩道整備による夜間用照明器具の設置など自然を楽しむ方、ウォーキングをする住民の安全と安心の向上が見込めるなど数々の新規事業が盛り込まれています。これらのことから本予算案へ賛成といたします。

予

算

令和4年度予算（特別会計・企業会計）

可決

会計区分	当初予算額	前年度予算額との比較	前年度対比
国民健康保険特別会計予算	7億9,561万9千円	▲2,854万8千円	3.5%の減
後期高齢者医療特別会計予算	1億1,509万9千円	▲518千円	0.4%の減
奨学金特別会計予算	3,377万4千円	9千円	0.03%の増

会計区分	当初予算額	前年度予算額との比較	前年度対比
水道事業会計予算 (収益的収入) 1億5,146万円 (収益的支出) 1億4,016万9千円 (資本的収入) 1億3,556万4千円 (資本的支出) 1億7,913万9千円			
下水道事業会計予算 (収益的収入) 2億8,675万8千円 (収益的支出) 2億7,419万5千円 (資本的収入) 3億5,213万1千円 (資本的支出) 4億6,374万8千円			

令和4年度 吉富町国民健康保険特別会計予算について

<主な討論内容>

反対

岸本議員：中学校卒業前までの子どもたちの均等割の2分の1減免は高く評価する。子育て支援、国税の減額、制度の改善につながるもの。国庫負担を減額、自治体の独自努力にペナルティをかける国の在り方に反対、町にはさらなる努力を求めて本予算案に反対します。

賛成

矢岡議員：我が国の健康保険制度は、評価が高いものと認識いたします。また、国家の決定に準ずるは、多くの人々が共有する良識という意味でウィズダムなこと。以上賛成とします。

予

令和4年度 吉富町後期高齢者医療特別会計予算について

<主な討論内容>

反対

岸本議員：高齢者を年齢で区切り別枠の医療保険に囲い込み、負担増と差別医療を押し付ける制度そのものに反対。保険料は若干下がるが、組合には保険料値下げに使える運営安定化基金が125億円あり、もっと下げるべき。10月からは2割の加入者の窓口負担が2倍になる。以上3点の理由で反対します。

賛成

矢岡議員：高齢者医療制度は、長年の変遷を経て変わってきており、評価に値するものと考えています。また、国家の決定に準ずるは、多くの人々が共有する良識という意味でウィズダムなことでしょう。以上賛成討論といたします。

算

令和4年度 吉富町奨学金特別会計予算について

<主な討論内容>

※賛成討論 山本議員

令和4年度 吉富町水道事業会計予算について

<主な討論内容>

反対

岸本議員：生命の維持に必要な水に消費税をかけるべきではありません。さらに軽減税率の対象にすらしていません。よって本予算案に反対します。

賛成

矢岡議員：水道料金にかかる消費税について、消費税は今、国家の収入の大きな位置を占める財源。国民も消費税を今や認知しているものと感じています。また、国家の決定に準ずるは、多くの人々が共有する良識という意味で人の知恵、人知と言えるでしょう。以上賛成討論とします。

向野議員：近年、地方自治体では、水道管の老朽化問題が取り沙汰されています。本町では、日々の職員による点検業務において、町民に安心安全な水道の供給がなされていると思い賛成します。

令和4年度 吉富町下水道事業会計予算について

<討論なし>

第1回定例議会報告

予算

令和3年度吉富町一般会計補正予算(第11号)について

予算の増額 8,141万8千円
 予算総額 40億6,623万4千円



歳入の主なもの

新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付税 1,139万6千円
 普通交付税 3億102万6千円

歳出の主なもの

地域振興基金積立金 5,550万円
 減災基金積立金 3,051万6千円
 公共下水道事業費基金積立金 1億4,000万円

<主な討論内容>

※賛成討論 山本議員、矢岡議員

令和3年度吉富町一般会計補正予算(第12号)について

予算の増額 1,200万円
 予算総額 40億7,823万4千円



歳入の主なもの

ふるさと吉富まちづくり応援寄付金 1,200万円

歳出の主なもの

ふるさと吉富まちづくり応援基金積立金 1,200万円

<討論なし>

令和3年度吉富町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について

歳入歳出予算の減額 217万4千円
 歳入歳出予算の総額 8億3,562万5千円



<討論なし>

令和3年度吉富町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について

歳入歳出予算の減額 330万3千円
 歳入歳出予算の総額 1億1,237万円7千円



<討論なし>

令和3年度吉富町奨学金特別会計補正予算(第1号)について

歳入歳出予算の減額 1,154万9千円
 歳入歳出予算の総額 2,221万6千円



<討論なし>

令和3年度吉富町水道事業会計補正予算(第3号)について

補正予算の主なもの

収益的収入 2万4千円減額
 収益的支出 110万7千円減額
 資本的収入 1,340万円減額
 資本的支出 338万円減額



<討論なし>

予 算	令和3年度吉富町下水道事業会計補正予算(第6号)について		
	補正予算の主なもの		
	収益的収入	595万8千円減額	
	収益的支出	713万8千円減額	
	資本的収入	1,343万4千円減額	
	資本的支出	1,500万円減額	
	<討論なし>		

条 例	吉富町議会議員及び町長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定について			
	<討論なし>			
	吉富町議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について			
	<討論なし>			
	吉富町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について			
<討論なし>				
吉富町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について				
<討論なし>				
人事擁護委員候補者の推薦について				
<討論なし>				

議員提出案件

豊前市外二町財産組合議会議員の選挙について		
令和4年3月31日で任期満了になる組合議員の選挙で、議長の指名推薦により横川清一議員が当選人と決定。 <討論なし>		
地域医療を守り、医療・介護・福祉、公衆衛生の充実を求める意見書について		
<討論なし>		
ロシア軍のウクライナ侵略に強く抗議し恒久平和を求める決議		
<討論なし>		

第1回臨時議会報告

令和4年第1回臨時町議会が、1月5日開催されました。

予

専決処分の承認を求めることについて(令和3年度吉富町一般会計補正予算(第9号)について)



当初は令和3年中に5万円の給付を予定しておりました、子育て世帯臨時特別給付金について、国の方針変更を踏まえ10万円を給付することとしたため、一般会計予算に補正予算の必要が生じましたが、議会を招集する時間的余裕がなく、令和3年12月15日付けで、**6,705万円の増額補正予算**を専決処分したので、法の定めるところにより議会に報告し、承認を求めるもの。

<討論なし>

算

令和3年度吉富町一般会計補正予算(第10号)について



歳入歳出予算の追加
歳入歳出予算の総額

1億841万2千円
39億8,481万6千円

歳入の主なもの

普通交付税 54万円
国庫支出金 1億787万2千円

歳出の主なもの

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金 1億450万円
電算システム改修委託料 200万円
農業振興事業費補助金 54万円

<討論なし>

契
約

工事請負契約の締結について(令和3年度吉富町営幸子団地住戸改善・外壁等改修工事(2期工事))



令和2年6月17日付けで、町議会の委任による専決処分をしたので、議会に報告するものがあります。

<討論なし>

令和4年3月定例会 議案審議結果

(採決が分かれた議案の採決結果)

〔○〕…賛成 〔●〕…反対
「議長」…議長職のため表決に参加しない
「-」…当日、欠席等により表決に参加しない

区分	議案番号	議案等の名称	審議結果	角畑正数	向野倍吉	中家章智	矢岡匡	山本定生	太田文則	梅津義信	岸本加代子	横川清一	是石利彦	賛成	反対	
令和4年3月 定例会 (R4.3.1~3.17)	議案第14号	令和4年度吉富町一般会計予算について	可決	○	○	○	○	○	●	○	●	○	議長	7	2	
	議案第15号	令和4年度吉富町国民健康保険特別会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長	8	1
	議案第16号	令和4年度吉富町後期高齢者医療特別会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長	8	1
	議案第18号	令和4年度吉富町水道事業会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長	8	1

委員会経過

(多数の質疑(答弁)、意見から抜粋)

福祉産業建設委員会経過 つづき

歳児が4名、4歳児が8名、合計で27名です。

※令和3年度吉富町下水道事業会計補正予算(第4号)について(可決)

質疑 是石委員

技術系の職員を採用したことにより、設計委託料を減額することができたということですが、この職員が課の職員に与える影響、効果をお聞きしたい。

答弁 奥家上下水道課長

技術者が後継者として育ち、管理ができ、経費的にも随分と削減ができ、効果は大きいであろうと思っております。

質疑 岸本委員

受益者負担金の一括納付報償金を受益者負担金にすれば金額を減額できると思いますが、そういう考えはありませんか。

答弁 奥家上下水道課長

一括納付していただけることで5年間、管理にかかる人件費、事務費が削減でき、納付された負担金は下水道工事の原資として利用するなど、(一括納付を)有効に活用できていると判断しています。

※令和4年度吉富町国民健康保険特別会計予算について(可決)

質疑 岸本委員

傷病手当金1,650,000円の算出根拠は何でしょうか。

答弁 岩井福祉保険課長

1日当たりの収入を7,500円と仮定しその3分の2で5,000円。療養のため休職する日数を66日、約3か月を見込んでおり、5,000円×66日×5人となります。

質疑 岸本委員

特定健診二次健診委託料はどういうものですか。

答弁 岩井福祉保険課長

特定健診を受診した場合、僅かな数値の異常による再検査的なものでございます。

意見 岸本委員

子ども達の均等割2分の1減免は、高く評価する。国庫負担金の減少、一般会計からの繰り入れにはペナルティを科すなど国の施策に反対する立場から本予算案に反対します。

※令和4年度吉富町後期高齢者医療特別会計予算について(可決)

質疑 岸本委員

(保険料の)所得割は下がったが、均等割は上がったということだが、平均した場合に保険料は上がったのですか。下がったのですか。

答弁 岩井福祉保険課長

令和4年度は、被保険者の所得が全体的に下がっており、保険料が全体的に減額となっているので、平

均的な保険料も減額となっています。

意見 岸本委員

国民を年齢で区切り高齢者を別枠の医療保険へ強制的に囲い込んで負担増と差別医療を押しつける本制度に反対。約2割の加入者の窓口負担が2倍になり許せない。運営安定化基金125億円で保険料をもっと下げるべき。本予算案に反対します。

※令和4年度吉富町水道事業会計予算について(可決)

質疑 岸本委員

幸子浄水場取水井清掃業務委託料が今年度ない理由と緊急時の受水費増加の理由を教えてください。

答弁 奥家上下水道課長

おおむね5年ごとに清掃しており令和4年度には計上しておりません。幸子浄水場の取水ポンプを令和4年度に交換する予定であり、念のために、その間の企業団からの緊急受水を少し多めに計上しています。

意見 岸本委員

生命の維持に必要な水に消費税をかけるべきではありません。さらに軽減税率の対象にすらしていないので反対します。

※令和4年度吉富町下水道事業会計予算について(可決)

質疑 岸本委員

排水設備工事配管延長助成金は何件分ですか。

答弁 奥家上下水道課長

6件分として計上しております。

質疑 岸本委員

水洗便所改造助成金は何件を予定していますか。この助成金は申請するのに何らかの条件があるのですか。申請制ですか。



答弁 奥家上下水道課長

37件予定しています。3年以内に接続するという下水道法があり、1年目4万円、2年目2万円、3年目1万円です。排水設備接続の申し出の際、審査し、申込者には説明した上で申請書を預かってます。

質疑 岸本委員

今年度はどれ位の接続率を目標にしていますか。

答弁 奥家上下水道課長

令和4年の2月時点で54.4%まで接続率が上昇しています。56%を目標として、これを上回るように全課員で頑張っていきたい。

予算決算委員会経過

(太田委員長) 3/11 開催

※令和3年度吉富町一般会計補正予算(第11号)について(可決)

質疑 岸本委員

子ども達のワクチン接種の意向調査は個人情報わかり、無記名にしてほしいという意見があります。無記名にできませんか。

答弁 石丸子育て健康課長

ワクチンの数も限りがあり、年齢や誰というのがある程度特定しその人数を把握したい、外に漏れることはなく、個人情報の漏れ等にはつながらないので今回の意向調査を出しています。

質疑 岸本委員

行政に対しても、知られたくない人もいます。必要なワクチンの数を把握するのなら、無記名でいいと思いますが、どうでしょうか。

答弁 花畑町長

ワクチンを打ちたくない方もおられると思いますし、そのことを知られたくない方もおられるでしょうから、それで結構です。

質疑 向野委員

少しでも財産収入を増やすため、今後は基金を活用した資産管理運用を行うと説明がありましたが、現在運用可能な基金額はいくらですか。

答弁 別府会計管理者

5年間以上1年間の定期預金等で運用されている、基金の合計として9億4,200万円ほどです。ただ、1,069万円から1億4,100万円ほどの範囲での基金になり、例えば余裕資金を国債や地方債で運用して町の財源として確保したいと考えています。

質疑 向野議員

基金を運用するにあたり、安全性に留意し、少しでも効率で収益性を考えた運用をしなければならぬと考えます。運用する仕組み作りはどのように考えていますか。

答弁 別府会計管理者

基金を運用する際に、安定した財源確保と安全性を優先するため、一定の運用規定を策定しまして、定期的に検証し報告する仕組みを作りたいと思います。リスクについては、なるべくリスクの小さい国債等からまず運用していきたいと考えています。

質疑 山本委員

地域おこし協力事業委託料が減額ですが、実績の説明をお願いします。

答弁 軍神地域振興課長

今年度、2名。年度当初から3名分とっていましたが、その執行残と今回減額で補正しています。現在再募集を行っています。

質疑 山本委員

年度途中で退職により欠員が生じた場合、どのように

対処しているか。

答弁 奥本総務財政課長

年度途中で退職者が生じた場合は、会計年度任用職員をすぐに探しカバーしております。必要によっては人事異動も途中で行うこともあります。

意見 山本委員

本来自治体が行うべき予算を、余った分に関して、いわゆる減額をし、吉富町の本来における財政を表に出す形になっている内容と私は見ますので、これに対して賛成したいと思います。

※令和4年度吉富町一般会計予算について(可決)

質疑 山本委員

地方道路等整備事業債、県の景観事業負担金。けやき道路、歩道の照明の色が、車のライトの色と混同して見にくい。これに関して変更するなど県から説明を受けていますか。

答弁 和才建設課長

その件につきましては、県とは協議を行ってますが、まだ具体的な回答には至っていません。試験的に町で、中にセルロイド等を入れて色を変えみる実証実験を県と協力して準備を進めているところです。

質疑 岸本委員

地域猫活動支援事業補助金がありましたが、3団体とも地域猫活動はしていないのですか。

答弁 石丸住民課長

界木の団体は新たな避妊去勢は行わず、避妊去勢をした猫を見守っている。昭和地区、小犬丸地区では平成28年度からの事業で長期化しており、避妊去勢の費用の県補助金は来年度以降は見込めない。そこで公益財団法人どうぶつ基金のさくらね無料不妊手術事業のチケットを活用したい。地域猫活動は見守ることが重要で、事業をやめたというわけではありません。

質疑 岸本委員

町職員表彰記念品代について、表彰の対象となる頑張っている、顕著な成績というのをどこが判断するのですか。

答弁 守口未来まちづくり課長

要綱を作り、対象者を把握し、各課長で協議し表彰していきたい。

質疑 梅津委員

政策推進アドバイザーについて、3名から2名になるということですが、4年度も同じ人がアドバイザーになるのですか。

答弁 守口未来まちづくり課長

1年の契約になっていますので、次の方が同じかどうか今、明言はできませんが、お願いできればと思っています。

質疑 向野委員

職員援助プログラム委託料、ストレスチェック業務委託料について、すべて外部委託を行っているということですが、重大な案件は今まで報告がありましたか。

委員会経過

(多数の質疑(答弁)、意見から抜粋)

▼ 予算決算委員会経過 つづき

報告があった場合はどの様に対処されましたか。

答 弁 奥本総務財政課長

様々な悩みごとについて外部の専門業者が相談を受け付けるという仕組みを設けており、定期的に報告を受けることとしています。これまでのところ、私が把握している限りでは、定期報告以外の緊急性があり重大な案件で報告があったというようなことはないと認識をしています。

質 疑 山本委員

職員採用試験、何名分を予定か。また4月に何名の職員が入る予定か。

答 弁 奥本総務財政課長

令和4年度50名分の受験者を想定。4月に入ってくる職員は、一般事務9人、保健師4人、保育士が3人、管理栄養士1人の合計17人。それに、本年2月から前倒して1名の職員が入庁しており18人となります。

質 疑 角畑委員

職員勤怠管理システム利用料について、今までのタイムカードとどの様に違ってくるのか具体的に教えてください。

答 弁 奥本総務財政課長

ICカード読取り機へかざすと、システムに記録される仕組みになります。それが全てシステム化されるということで、計算ミスも減るし、事務の手計算をする負担もかなり軽減されると考えております。

質 疑 向野委員

安心安全まもりカメラ設置工事費について、今年度は11か所設置と聞きましたが、データ管理はどのようにされていますか。

答 弁 友田危機管理室長

SDカードで2週間分の保存ができ、2週間過ぎれば上書きで書き換えていきます。又、管理につきましては鍵のついた保管庫で管理しており、定期的に映っていない事がないように確認をしています。

質 疑 山本委員

税公金自動収納機購入費、この機械は何時から何時まで対応可能で硬貨は何枚まで使えますか。

答 弁 奥本検査会計室長

役場が開いています8時半から5時15分までは使えるようにと思っております。硬貨は全体で1,263枚収納ができます。

質 疑 向野委員

デマンドタクシーを令和4年度は充実させたいとの説明でした。デマンドタクシーを充実させれば、公共交通機関の利用者が減ることが予想されますが、対応はどのように考えていますか。

答 弁 石丸住民課長

町内の利用者の奪い合いにも取られますが、私どもは、本町にちょうどいい公共交通の見極めの期間であると考えています。巡回バスの契約期間の令和5年9月までに本町にとってふさわしい公共交通について検討して、一本化をしていきたいと考えています。

質 疑 山本委員

戸籍システム改修。本籍地以外で発行ができるようになると、本籍地以外の役所での発行になるのか、コンビニなどでの発行が可能になるのか。

答 弁 石丸住民課長

戸籍事務の全国的な連携、最寄りの、どこの市町村の役所に行っても、どこの本籍地の戸籍も取れるようになりまして、コンビニ交付とは別になります。

質 疑 山本委員

PCR等検査費用助成金、コロナ患者と濃厚接触者は国からの全額負担で検査してしたが、今回予算計上しているということは、国からの補助がなくなったということか。

答 弁 石丸子育て健康課長

コロナウイルス感染者及び濃厚接触者は、保健所の認定があれば今までどおり全額国の補助になります。これは、住民の方が自主的に検査をしたり、職員の家族等がなった場合の陽性の判定が難しいことから自主的に検査をしてもらうことで計上しています。

質 疑 角畑委員

漁港管理費の測量等業務委託料について、概要では新たな観光スポットを発展させるためと書いてありますが具体的にどのようなことをするのですか。

答 弁 和才建設課長

海岸を整備することによって、町の新たな観光資源、もしくは憩いの場とするために今は海岸に降りるには危険な階段しかありませんので、皆さんが下りやすく、その階段自体が観光スポットになるような階段を2箇所つけたいと思います。

質 疑 山本委員

用排水路改良工事費に関連して、吉富町は田畑を埋め立てて宅地化が進んで大雨の時に排水が追いつかなくなるのではと大変危惧しています。雨水対策についてどのように考えていますか。

答 弁 和才建設課長

小手先の工事では解消はできないと考えています。まだ具体的に事業化のめどは立っていないですが、今後しっかり対策を検討しないといけない課題と考えてます。

質 疑 岸本委員

かわまちづくりについて、トイレ、東屋は堤防上になると聞いています。直近の地域の方の了解はもらっていますか。工事説明はしていますか。

答 弁 和才建設課長

懸念する心配の声は届いており、近隣の方を対象に、説明会をした上で工事に着手していきたい。

質 疑 梅津委員

トイレ、東屋を堤防上に作ることで、プライバシーが侵害されるとの周辺住民の方の心配があります。住民の心配を解消するためにどのような対策をとりますか。

答 弁 花畑町長

近隣の方々に対しましては、植栽等によりプライバシーに配慮した設計となっておりますし、トイレの奥

▼ 予算決算委員会経過 つづき

いについても下水道処理を予定、ドッグラン等も配置を民家より離れた場所となる様、いろいろなお声に耳を傾けて、しっかりと進めてまいります。

質疑 岸本委員

別府住宅で火災が発生し、(町営住宅の)入居者に対する火災保険についてはどのように考えていますか。

答弁 岩井福祉保険課長

今後そういった保険についても入居者に説明をし、できる限り加入を進めてまいります。

質疑 矢岡委員

小学校6年生のクラス数が増えたのは、生徒数が増えたからですか。

答弁 江崎教育長

基準は1クラスで40名までが範囲内ではあるが、学習集団を小さくしたく弾力的運用で、5年生と6年生を3クラスに拡大し教育の充実を図っていくところです。

質疑 岸本委員

学校管理費、需用費、消耗品費の中に学力テスト費用が入っていますか。

答弁 小原教務課長

学力調査テスト費用をここに計上しております。

質疑 山本委員

ICT支援業務が始まりますが、専門のスタッフが来て行うのですか。

答弁 小原教務課長

国が進めるGIGAスクール構想では、各教科の授業において、さらに授業の理解を深めるためにタブレットを上手に活用してほしいと書いてあり、ICT支援員を配置するように考えてます。このICTの部分だけを切り離して外部講師に授業を委託することは、現在の構想では行うことができません。

質疑 梅津議員

現在の子ども会は何団体ですか。コロナ禍において子ども会にどの様な役割を期待していますか。

答弁 小原教務課長

令和4年度につきましては5団体と考えています。コロナ禍において5団体が集り事業を行うことは難しいが、それぞれの地区の子ども会では各家庭で工作を行ったり工夫をしながら子ども会事業を行っています。

質疑 矢岡議員

議員全員研修会で教育費を歳出の目的別で見ると類似79団体中76番目と低いことを認識した。原因について施設が古い、また、図書館の充実具合かと察するが、見解を。

答弁 奥本総務財政課長

社会教育関係の施設が少ないこともあるんですが、学校が町内に1校しかありません。これが大きいのではないかと推測します。

質疑 山本委員

町債の元金償還金が3億円を超えました。今がピーク

なのか、今後まだ上がっていくのか。

答弁 奥本総務財政課長

起債の残高の増加に伴いまして増加傾向です。今後の試算、毎年3億円ほどの起債をし続けたという仮定をした場合この先もまだ上昇を続ける見込みとなりピークが、令和10年度あたりだと思います。ただ3億円以上の償還をしていますので残高は減っている見込みとなっております。

意見 山本委員

今回のICTも教職員の負担を減らすということですので、大賛成です。今後も教職員の負担を減らし、吉富町で育った子供たちがこの町で良かったなと思えるようなまちづくりをして欲しいと意見を述べさせていただきます。

意見 岸本委員

今回の予算には、脱炭素の取り組み、教育の体制の充実など優れている施策が多い。しかし、米軍基地化が懸念される自衛隊築城基地への協賛、他との比較を前提とした学力テスト、職員の励みになるか疑問に覚える町職員表彰記念品代に反対です。よって本予算案に反対します。

意見 矢岡委員

国家の決定に準ずるは、多くの方が共有する良識という意味でウィズダムなこと。また、経常経費、義務的経費が増す中、周年の年度としては投資的経費を抑えた決して積極的予算ではなく儉約的です。以上賛成意見とします。

意見 梅津委員

かわまちづくりについて、今回せせらぎ水路及びトイレ、東屋設置予算が計上されています。地元住民の不安及び心配の解消について再度地元住民にお集まりいただき、意見聴取を行い、不安及び心配解消に努めるとの明解な答弁をいただきました。このことを評価し賛成討論とします。

意見 是石委員

教育費に、小学校のクラスを2クラスから3クラスにする、その方法は町独自の配置で行うことが入ってました。これについては大変感動しました。現場の先生の負担を減らす予算も入ってました。他にも無理な質問に対しても、真摯に皆さん答えていただいて、わかりやすい答弁だったと思います。これなら来年度予算もしっかり執行できるのではないかと思います賛成討論とします。

意見 向野委員

令和4年度は記念行事が多く執り行われ本町に訪れる人々に本町の魅力を発信し交流人口・関係人口が増加することを期待します。また、ICT支援員事業はコロナ禍においてデジタル化が進む子ども達の情報活用能力を伸ばすために必要不可欠であり、教員だけでは難しい課題解決に進むと評価し賛成します。



矢岡 匡 議員

エデュケーション*について

※能力を導き出すという本来の意味合いから単に教育と訳すより発育の方に主眼を置いている

問 文科省のデータで、全国の小中学校における不登校児童生徒数は、この8年間増加を続け、過去最多。そこで、その数の推移とその要因について、従前と変わらないのか、新型コロナウイルス感染症が影響していないのか、伺います。

答 江崎教育長

不登校児童生徒は、本県を見ても、全国を上回るペースで増加する中、小学校では、この3年間、少なくなっています。ちなみに中学校でも今年度、少なくなっています。要因は、学習のつまずきや無気力、家庭での生活リズムの乱れなど複合的。新型コロナウイルス感染症の影響はない模様。対応としては、子ども発達支援専門員の相談支援を継続。授業では、学習支援員1名、学習支援補助員3名を配置して学習につまずく傾向の児童への支援を行っています。外国語学習にも町独自の予算で外国語指導助手（ALT）を配置。休みがちな子どもを養護教諭や担任外で迎えに行く体制を整え、昼休みには先生方も一緒になって外遊びをするなど、子どもの心に寄り添い一人一人に目標を持たせ鍛えて褒めるという教育の根幹を大切にしているところです。

意見 減少に驚いています。子どもたちが発育や成長をしているとうれしくも思います。教育長の理念「教育は愛である。真、善、美の教育に取り組む」が思い出されます。また、小学校便りでは、学力テストで学力、大縄跳びで体力も伸びていることが紹介されていました。誇らしい限りです。

ユニバーサルデザイン（ひとにやさしい）のまちづくりの一つの方策（認知症の人が安心して暮らせるまちへ）としての取組みの提言について

問 認知症の人にやさしさを伝え人間らしさを形にするコミュニケーションケア技法であり、認知症の介護に関係する家族や地域住民等の知見となるだろうユマニチュード技術の普及・啓発を行ってみませんか。



答 岩井福祉保険課長

昨年度から、ユマニチュードの考え方を取り入れた認知症サポーター養成講座を民生委員、児童委員を皮切りに、役場の職員67名や小学4年生71人を対象に講座を開催し、認知症バリアフリーの推進に努めているところ。このユマニチュードの普及・啓発を行う上で、地域包括支援センターや社会福祉協議会と連携を深めて、認知症の方や御家族の御苦勞に寄り添うことができるよう、また、介護予防事業の一環として、社協だよりなどを活用して地域で温かく見守る目を増やして行きたいと考えています。

意見 皆さんにこのユマニチュードという言葉を紹介し、そして意にとめていただくことができたと感じています。



太田 文則 議員

職員の早期退職者増加について問う

問 花畑町政3年目で何名の職員が早期退職されたのか回答願います。

答 奥本総務財政課長 早期退職者の数は合計で15名です。

問 早期勧奨制度はあるのか回答願います。

答 奥本総務財政課長 毎年人事の刷新や行政の効率化及び財政の健

全化を目的に職員の勧奨退職実施要項を定め、条件を満たす対象者に対しての勧奨を行っています。（勧奨退職：退職金を上乘せし、早期退職希望者を募る制度）

問 職場内でのいじめ。パワハラはなかったのか回答願います。

答 奥本総務財政課長 そのようなことは全くないと認識をしています。職員プログラムというものがあまして、職員の様々な悩みの相談を受付けを外部の専門業者に委託しており。パラスメントなどの重大な事案が発生した場合には連絡があるようになっています。

④ 太田議員つづき

問 公務員を早期退職することは、異常事態だと思っています。早期退職者の補充はどのように対処されているのか回答願います。

答 奥本総務財政課長
終身雇用という考え方につきましては、かなり薄れてきていると感じています。地方公務員の退職状況の調査結果を見ましても、退職者のうち半数弱が早期退職者です。特にここ2年は、コロナの影響で社会情勢の急激な変化が生じており、退職者の数も、過去と比べることはできないことも認識をしています。職員採用をしっかりと実施し即戦力になる方ということで、30代、40代の方の採用も続けている状況です。

問 会計年度任用職員は何名の方が在籍していますか？

答 奥本総務財政課長
一般事務補助13名・給食調理員・保育士・学習支援員などを含む全ての会計年度任用職員は48名となっています。

問 令和4年度4月に何名の方が入庁されますか？

答 奥本総務財政課長
一般事務9名・保健師4名・保育士3名・管理栄養士1名・計17名です。



問 現在庁舎内にセクハラ・パワハラ対策委員会は設置されていますか？設置されていない場合は、今後設置予定はありますか？

答 奥本総務財政課長
委員会ではなく相談窓口が設置されており、窓口が総務財政課です。

意見 今後この件については、追跡質問とさせていただきます。



山本 定生 議員

エコまち奨励金の条件について

問 問題視されている国からの製品は対象から外すなど、検討や予定がありますか。

答 石丸住民課長
太陽光パネルの輸入工場において、強制労働など

による人権侵害の疑いがあるとして、それをジェノサイドと認定し、特定の国の特定の企業との輸入取引の禁止を決定している国もあると聞いておりますが、日本政府は、特定の国からの輸入取引の禁止措置などは行っていない状況でございます。本町は現在、国が進めております太陽光発電の最大限の導入に積極的に取り組んでおりますので、そのような国の動向を踏まえまして、特定の製品の排除等を行う必要はないと考えております。

問 町内のみでは購入先や取り付け業者が限定されますが、少なくとも、定住自立圏とか近隣市町村など、業者に一定の条件を指定する予定はないか、検討されているか。

答 石丸住民課長
町が行う施策によりましては、購入先を町内の事業者と限定するなど、町の産業振興も同時に目指す場合もございますが、エコまちプロジェクト奨

励金事業に関しましては、購入先を限定することは考えておらず、3年間という限られた期間内で、町民の皆様の再生可能エネルギー設備や省エネルギー機器の設置、使用をより多く増加させたいという思いから、この事業の申請手続の簡素化を図り、奨励金の早期申請の際には、訪問先がわかる資料等の提出を求めているというところでございます。

問 インターネットが使える方は探せるが使えない人にも情報提供が必要だと思う。ここのお店ではこんな商品がとか製品の導入事業例などのパンフレットや一覧の様な物は出来ないか。



答 石丸住民課長
どの地域まで一覧にしているものかということも併せて検討していきたいと思っております。

意見 ウクライナ情勢とか大変なことが続いております。しかもまだまだ新型コロナが蔓延しており、住民は本当に不安視している人もたくさんいますので、職員の皆様にはもう少し頑張ってください。何とか明るい吉富町になっていただけないかと希望を込めて今回質問をいたしました。

※他に理髪の出張及び理髪券の復旧もしくは交換などについて質問しました。



岸本加代子 議員

新型コロナウイルス感染症対策について

問 福岡県は希望する市町村に自宅療養者の情報提供を行うという方針を出したが、本町はどのような対応をしていますか。情報提供を受けた場合、どんな支援を行うのですか。

答 石丸子育て健康課長
情報提供を希望すると県に回答しているが、覚書の締結は保留となっている。支援としては、買い物代行の支援を検討しているが個人情報の取扱いもあり、十分協議をしていかねばと考えています。

地球温暖化対策について

問 「2050年、二酸化炭素排出量実質ゼロ実現」に向けて、2030年までに2010年度比50〜この認識は共有できるか。具体策として断熱リフォームへの補助を「エコまち」プロジェクト奨励金事業に加えたらどうですか。

答 石丸住民課長
この事業は住民に協力していただき、省エネルギー化を進めていくために立ち上げたもの。断熱リフォームは有効である。今後、検討を重ね、効果的メニューに手を伸ばしたい。

高齢者対策について

問 ①補聴器相談会をやってはどうか？近隣自治体で補聴器相談会をしている。「聞こえ」や

補聴器の相談、器具の清掃、電池の販売、簡単な検査など好評とのことである。本町でも実施したらどうですか。

答 岩井福祉保険課長
今後、高齢者本人やご家族からの要望が高くなれば、いつでも対応できるよう準備を進めていきたい。

問 ②補聴器購入時の補助について高齢者の難聴は、どうしても人を避けがちになり、その認知機能は正常聴力の人より、3割〜4割悪化するという調査結果も出ている。現在、全国で50程度の自治体が独自補助をしている。本町でも実施してはどうですか。

答 岩井福祉保険課長
独自補助を調べたところ、実績が少ない、他の身体機能の低下に伴う補助がなく公平性が保てないなどの観点から廃止した自治体もある。こうした点から、要望をしっかりと把握し、十分検討を重ねていく必要があるため、今すぐの対応は難しい。

問 本町は人口の減少率が低く推移しており、住みやすい町との評価があると思う。今後、子育てしやすいだけでなく、年をとっても住み続けられる町であることが住みやすい町の条件となる。みやこ町は2万円を予算化している。ぜひ前向きに検討していただきたい。

答 岩井福祉保険課長
自治体の新たな動向も把握し、国、県の制度が確立されたらいち早く取り組みたい。



梅津 義信 議員

吉富小学校通学路の安全について

問 新1年生入学前の今、確認します。通学上危険箇所がないか点検していますか。

答 小原教務課長
例年3月に学校長と教育委員会が使用通学路の点検を実施し、さらに3学期修了日の日、全教諭が主に新1年生が使う通学路を実際に歩くことで、道路工事など、危険箇所の把握に努めています。今年も既に学校長と教育委員会の合同点検を終え、新たな防犯カメラの設置要望や将来的な通学路の変更などについて意見交換を終えることができました。

問 交通安全の見守りはどのように取り組んでいますか。

答 小原教務課長
自治会長、交通指導員、防犯パトロール隊、学校運営協議会、地域のボランティア、駐在警察官、役場職員など、多くの方により通学路での児童の見守り活動を行っていただいています。

問 児童が犯罪に巻き込まれない取組はどのようにしていますか。

答 小原教務課長
令和元年度以降、道沿いに29か所の防犯カメラを設置することができ、来年度におきましても11か所の設置予算案を提案しています。その他地域の方々による見守り活動も、犯罪防止のための大きな取組となっています。また、学校では、危機管理の意識を日常的に高めるために、交通教育と防犯教育を随時行っています。

意見 子供は国の宝、町の宝。よその子も自分の子も、よその孫も自分の孫も、みんなが吉富の

梅津議員つづき

子供たちを守り育てる、共に新1年生を含めた学童の交通並びに安全について子供たちを守りましょう。

防災・減災の取組について

問 停電時の町施設の代替、予備電源についてはどのようなになっていますか。

答 友田危機管理室長
役場には、停電に備え発電機を2台配置して、定期的に試運転をし確認しています。また、屋上には太陽光発電設備を設置し、蓄電池も備えています。吉富フォーユー会館においても、屋根に太陽光発電を設置し、それとは別に自家発電装置も配備しています。また、ライフラインとしまして、人間が生きていく上で必ず必要である大事な水を確保するために、町の水道施設についても、準備周到に発電機を設置し住民の皆様へ水をお届けできるように備えています。

問 街灯の電源に太陽蓄電池等の予備電源を導入を提案したい。

答 友田危機管理室長
本町が現在取り組んでいますSDGsのカーボンニュートラルの実現に関わるものなので、太陽蓄電池につきましては非常に有効であり、前向きに検討していく必要はあると考えていますが、財政面

を踏まえますと優先的にはまず町の主要施設や避難所へ太陽光発電や蓄電池等の予備電源をしっかりと導入する対策を充実していかなければいけないと考えています。

問 災害は、日中に起きるとは限りません。一度に全体、大規模な訓練は難しいでしょうが小規模な夜間防災訓練実施のお考えはありませんか。

答 友田危機管理室長
私たちが住民の方々へ避難を促す場合に、まず考えることは避難をしていただくタイミングです。「日が暮れる前の明るいうちに早め早めの避難をしていただく」ということを第一に考えます。暗くなってから避難すると、明るいうちに比べて危険が何倍も増すと考えます。夜間は見通しが悪く、足元も見えずらく転倒する場合や、増水した川と道路の境目がわかりずらく側溝へ転落する場合など危険が多くあります。訓練とはいえ住民の方々へ危険が増す夜間に避難訓練を実施するという事は、行政としてはお願い出来かねます。

意見 突然やってくる災害の時にどうするのか？これからの課題として、共に防災について知恵を出し合い安全、安心を軸に取り組んでいきたいと思えます。

議員と漁協役員とのアサリ育成についての意見交換会



4月12日に吉富漁業協同組合を訪問し、山本組合長、清水副組合長、地域振興課職員とアサリ貝育成について意見交換会を行いました。

アサリのネット育成は7年前から行っており、育成方法はネットの中に砂利を入れ事前に調査し、稚貝が居る所へ砂利を入れたネットを置き育成する方法。(天敵からアサリを保護するための育成方法)

県水産試験場担当者のアドバイスを受けながら育成し、商品化を目指し現在取り組んでいる。(また、潮干狩りを楽しんでもらえるよう育てています。)

今後はふるさと納税等の返礼品として地元、全国へと発信していきたいと心強い言葉がかけられました。

議会が
チェック

令和4年度の 注目事業

330.0万円
脱炭素教育
for SDGs事業

未来の子どもたちへしっかり
伝える力の育成



4,382.8万円
かわまち
づくり事業

施設整備を行いにぎわいある
河川区間の創出



381.2万円
安心安全みまもり
カメラ設置事業

安全・安心な住環境整備



1,481.9万円
町制施行
80周年記念事業

町民全員で祝80周年



1,444.5万円
地域おこし
協力事業

外部人材を活用して
新たな視点で新しい発見



770.0万円
吉富海岸
整備事業

水辺での散策憩いの場等を整備



1,000.0万円
地域創生加速化
イベント事業

大規模イベントで知名度アップ



2,949.0万円
まち・ひと・しごと
創生事業

新婚家庭・家屋改修・
マルシェ企画運営



757.4万円
介護用品・介護手当
支給事業

在宅の要介護支援認定者や重度障がい者を
介護している者に対して介護手当の支給



次回予告

次の定例会の開催は、6月になります。請願、陳情等がありましたら、5月末日までに議会事務局に提出してください。 議会事務局